

特集

紛らわしい相互貸借－書誌事項の確認

医学関連雑誌：誌名の同定について

－各書誌の利用方法を中心に－

前田 元也

1. はじめに
2. 誌名について
 - (1)異誌名 (2)誌名変更 (3)略誌名
3. 誌名の確認
 - (1)出典を確認する
 - (2)各種書誌類の利用
 - 1)医学中央雑誌収載誌目録
 - 2>List of Journals in Indexed Index Medicus
 - 3)学術雑誌総合目録(和文・欧文編)
 - (3)NACISIS-IRの利用
 - (4)医中誌CD-ROM, MEDLINEの利用
4. おわりに

1. はじめに

文献の相互利用件数は、毎年増加の傾向にある。近畿病院図書館協議会発行(以下「協議会」と略す)の『図書館年次統計調査報告書』によれば、平成3年度～平成7年度の過去5年間に総件数で5.9倍に、1機関あたりの平均件数でも3.0倍に増加していることがわかる(表1)。

謝絶件数もこれに比例して増加していくことが予想されるが、山室氏の報告「文献相互貸借の謝絶理由の分析」によれば¹⁾、協議会発行の雑誌所在目録の不備が原因での謝絶は全体の48%となっている。したがって総合目

録が改訂されれば、謝絶件数は現在より大幅に減らすことができるはずである。

これ以外の謝絶理由としては、以下の3点が挙げられている。

- ①目録の所在確認の誤り
- ②依頼を受けた図書館の事情(貸出中・製本中・廃棄・紛失など)
- ③書誌事項の不備

などである。②に関しては一定やむを得ないこともあるだろうが、①③に関しては作業を注意深くおこなうことや、書誌についての理解を深めることで解決することができる課題といえる。

ここでは、主に③について、利用者から依頼を受けた文献の書誌事項に不備があった場合、特に雑誌名の同定についてどのようにすれば正確な誌名を確認することができるのかについて、以下にまとめてみた。

2. 誌名について

図書館における目録作成方法の統一をはかるために、細部にわたって成文化された基準

文献相互利用(申込件数) 【表1】

	合計	平均
平成7年度	37840件	518件
平成6年度	29984件	476件
平成5年度	22847件	351件
平成4年度	9562件	187件
平成3年度	6399件	168件

まえだ もとや：西淀病院図書館室

—日本目録規則(NCR)では、「誌名は逐次刊行物の各巻号に共通する代表的な名称を記載する」とある。

通常、私たちは利用者から相互貸借の依頼を受けたとき、雑誌所在目録で所蔵館を確認している。しかし、中には依頼された誌名が目録に掲載されていないケースもあり、その対応には苦慮する場合がある。

その際には以下のことを考慮しながら誌名を同定していくことが必要である。

(1) 異誌名

雑誌には複数の誌名を持つ雑誌がある。異誌名には図1のようなタイプがある。

日本目録規則では「雑誌・紀要類において、前表紙、奥付、背、後表紙、目首に表示されている各誌名が異なるときは、共通する誌名があればその誌名を、なければ前表紙、奥付、背、後表紙、目首の優先順位にしたがってその誌名を記載する」とある。

しかし、書誌によっては、誌名の採用の基準が異なるようである『学術雑誌総合目録』ではISDS (International Serial Data

System)において、ISSNと一対一に対応する形で登録されている標題を誌名として採用している²⁾のに対して、『医学中央雑誌(以下「医中誌」と略す)』では、奥付に記載されている誌名を最優先して採用し、ついで表紙、背、目首などで最も多く使われている標題を誌名として採用している。

したがって同じ雑誌であっても、書誌によって誌名の表示が異なるようである。例えば、「Gastroenterological endoscopy」は医中誌では誌名として採用されているが、学術雑誌総合目録では異誌名として扱われ、「日本消化器内視鏡学会雑誌」が誌名として採用されている。

(2) 誌名変更

医学雑誌はしばしば誌名変更される場合がある。単にA誌からB誌へ誌名変更する場合だけでなく、A誌とB誌が合併してC誌になる場合や、A誌が分離してB誌とC誌になる場合もある。

特に、誌名変更された年やその前後の年では、目録の記載もまちまちになりやすいため、注意が必要である。

(3) 略誌名

医学雑誌の誌名表記には略誌名が使われることが少なくない。紛らわしい略誌名については、書誌類を利用して、完全誌名を確認することが大切である。

3. 誌名の確認

(1) 出典を確認する

誌名を確認するひとつの手段として出典を確認することは重要である。

利用者からの申込形態はさまざま、①手書きのもの ②雑誌論文などの参考(引用)文献を複写したもの ③データベース打ち出しリストなどがある。手書きの場合は、出典を参照することによって、転記の間違いや読めない字、省略された参考文献リストなどの不備な点を確認することができる。

異誌名タイプ一覧

異誌名タイプ	内 容
副標題紙標題	初号の副標題紙に表示されている標題
裏表紙標題	初号の裏表紙に表示されている標題
奥付標題	初号の奥付に表示されている標題
見出し標題	初号の見出しに表示されている標題
表紙標題	初号の表紙に表示されている標題
識別標題	特定の号に表示されている標題
題字欄標題	初号の題字欄に表示されている標題
原書名	翻訳原本の標題
親書誌標題	表紙以外に表示された共通誌名、一貫性のない共通誌名あるいは不安定な共通誌名
欄外標題	初号の各ページの欄外に表示されている標題
背表紙標題	初号の背表紙に表示されている標題
標題紙標題	初号の標題紙に表示されている標題
補完標題	基本記入に採用した標題に語を補足した形
部分誌名	基本記入に採用した標題の一部分のみの形
翻訳標題	基本記入に採用した標題の他言語への翻訳形
異誌名	上記以外の異なる誌名

【図1】学術雑誌総合目録(和文編:1991年)

医学中央雑誌収載誌目録

<p style="text-align: center;">(ア)</p> <p>Annual Review 血液 (W2986) ① (Annu Rev 血液), ② (株) 中外医学社, ③〒162 新宿区矢来町 62 ☎ 03-3268-2701, ④年刊</p> <p>Annual Review 呼吸器 (W2987) ① (Annu Rev 呼吸器), ② (株) 中外医学社, ③〒162 新宿区矢来町 62 ☎ 03-3268-2701, ④年刊</p> <p>Annual Review 循環器 (W2988) ① (Annu Rev 循環器), ② (株) 中外医学社, ③〒162 新宿区矢来町 62 ☎ 03-3268-2701, ④年刊</p> <p>Annual Review 消化器 (W2989) ① (Annu Rev 消化器), ② (株) 中外医学社, ③〒162 新宿区矢来町 62 ☎ 03-3268-2701, ④年刊</p> <p>Annual Review 神経 (W2990) ① (Annu Rev 神経), ② (株) 中外医学社, ③〒162 新宿区矢来町 62 ☎ 03-3268-2701, ④年刊</p> <p>Annual Review 腎臓 (W2991) ① (Annu Rev 腎臓), ② (株) 中外医学社, ③〒162 新宿区矢来町 62 ☎ 03-3268-2701, ④年刊</p> <p>Annual Review 内分泌, 代謝 (W2992) ① (Annu Rev 内分泌, 代謝), ② (株) 中外医学社, ③〒162 新宿区矢来町 62 ☎ 03-3268-2701, ④年刊</p> <p>Annual Review 免疫 (W2993) ① (Annu Rev 免疫), ② (株) 中外医学社, ③〒162 新宿区矢来町 62 ☎ 03-3268-2701, ④年刊</p> <p>ICU と CCU (W0002) ① (ICU と CCU), ②医学図書出版 (株), ③〒113 文京区本郷 2-28-1 東金ビル ☎ 03-3811-8210, ④月刊, ⑥ 0389-1194</p> <p>IOL (W2606) ① (IOL), ② (株) ミクスプランニング, ③〒541 大阪市中央区平野町 3-1-7 ☎ 06-232-3440, ④季刊, ⑤ 1995 年 IOL&RS に改題, ⑥ 0913-7270 (別名) 日本眼内レンズ学会誌</p>	<p>IOL&RS (W3306) ① (IOL&RS), ② (株) ミクスプランニング, ③〒541 大阪市中央区平野町 3-3-8 ☎ 06-232-3440, ④年 4 回刊, ⑤ 1995 年 IOL より改題, ⑥ 1341-3678 (別名) 日本眼内レンズ屈折手術学会誌</p> <p>RA&セラピー (W3345) ① (RA セラピー), ② (株) メディカルレビュー社, ③〒541 大阪市中央区平野町 1-7-3 吉田ビル ☎ 06-223-1468, ④年 4 回刊, ⑥ 1341-0547</p> <p>アーユルヴェーダ研究 (W0005) ① (アーユルヴェーダ研), ②アーユルヴェーダ研究会, ③〒930-01 富山市杉谷 2630 富山医科薬科大学和漢薬研究所内 ☎ 0764-34-2281, ④年刊, ⑥ 0914-8248</p> <p>アルコール医療研究 (W2163) ① (アルコール医療研), ②星和書店, ③〒168 杉並区上高井戸 1-2-5 ☎ 03-3329-0031, ④季刊, ⑤ 1992 年アルコール依存とアディクションに改題</p> <p>アルコール依存とアディクション (W3055) ① (アルコール依存とアディク), ②ヘルスワーク協会出版部, ③〒106 港区麻布十番 2-14-5-201 ☎ 03-5443-4964, ④年 4 回刊, ⑤ 1992 年アルコール医療研究より改題, ⑥ 0916-8257</p> <p>アルコール研究 (W0008) ②日本アルコール医学会, ③京都市上京区河原町通広小路 京都府立医科大学法医学教室, ④年 4 回刊, ⑤ 1981 年アルコール研究と薬物依存に改題, ⑥ 0389-4118</p> <p>アルコール研究と薬物依存 (W0009) ① (アルコール研と薬物依存), ②日本アルコール医学会, ③〒602 京都市上京区河原町広小路上ル梶井町 465 京都府立医科大学法医学教室 ☎ 075-251-5343, ④季刊, ⑤ 1996 年日本アルコール・薬物医学会雑誌に改題, ⑥ 0389-4118</p> <p>アルコール代謝と肝 (W2522) ① (アルコール代謝と肝), ② (株) 東洋書店, ③〒162 新宿区矢来町 97 ☎ 03-3269-2961, ④年刊, ⑤ 1994 年アルコールと医学生物学に改題 (編集)「アルコール代謝と肝」研究会</p> <p>○アルコールと医学生物学 (W3384) ① (アルコールと医生物), ② (株) 東洋書店, ③</p>
---	---

【 図 2 】

『医学中央雑誌収載誌目録' 97年』

また、参考文献の複写の場合でも出典を確認することにより、その論文の前後（関連するテーマ、特集記事など）に同じ参考文献の紹介がされているなど、正確な書誌事項を確認する手段とすることができる。

最近では、CD-ROM検索が普及するに伴って、データベース打ち出しリストでの申込が増えてきている。これは手書きや参考文献の複写などと比較するとかなり正確な情報といえるだろうが、残念ながら完全とはいえない場合もある。

(2) 各種書誌類の利用

1) 『医学中央雑誌収載誌目録』の利用

医学中央雑誌は、国内で発表される医学、歯学、薬学及びその隣接領域における文献を収録している二次資料である。

この医中誌集録雑誌に関する情報を一覧表にしたものが『医学中央雑誌収載誌目録』で年1回発行される。これには、①略(誌)名、②発行所、③所在地、④発行回数、⑤休・廃刊・改題等、⑥ISSNが掲載されている。1997年版では、2334タイトルの雑誌に関する情報が掲載され、その他に休・廃刊された624タイトルについても紹介されている。この目録を利用して以下のようなことができる。

a) 誌名変更の確認ができる

図2の「アルコール医療研究」という雑誌は1992年から「アルコール依存とアディクション」に誌名変更されていることがわかる。下記の依頼を受けたとすると、

例) 岸本朗：気分障害における不安の様態、
アルコール医療研究, 12(1):44-52,
1995

『現行所在目録95年』（日本医学図書館協会）では「アルコール医療研究」という雑誌は掲載されていない。誌名変更が記載されている総合目録でも、その目録に参加している図書館がその雑誌を所蔵していなければ誌名の確認はできない。

このような場合に『医中誌収載誌目録』を利用すると便利である。1995年は「アルコール依存とアディクション」という誌名で発行されていることがわかる。

ちなみに、日本図書館協会発行の『現行所在目録』では、その雑誌が誌名変更された年のみ継続後誌として、新しい誌名が表示されている。

b) 紛らわしい略誌名の確認・完全誌名の確認ができる

『医中誌収載誌目録』は、略誌名から完全誌名を調べることもできる（図3）。例えば、略誌名が“現代医”という雑誌の複写申込を受けたとすると。所在目録で調べてみると、「現代医療」「現代医学」「現代医療学」と誌名のよく似た雑誌があることがわかる。相互貸借で文献を依頼するにはどの雑誌であるのか明確にしなければならない。このような場合にも『医中誌収載誌目録』を利用すると便利である。ただし著者が勝手に略していることもあるので注意が必要である。また、相互貸借では国内誌

略名	コード	雑誌名
健康医	W2577	健康医学
健康文化研究助成論集	W3321	健康文化研究助成論文集
健生病院医報	W2246	健生病院医報
健と環境	W2768	健康と環境
健人間	W2769	健康人間学
検診の世界	W1998	検査診断の世界
検と技	W0533	検査と技術
嫌気性菌感染症研	W2083	嫌気性菌感染症研究
嫌気性菌感染症研究会 回講記録	W0546	嫌気性菌感染症研究会 回講演記録
原爆障害症調報	W0535	原爆障害症に関する調査研究報告書
現代医	W0536	現代医学
現代医療	W0537	現代医療
現代医療学	W2703	現代医療学
現代とリハ	W2467	現代とリハビリテーション
現代東洋医	W0541	現代東洋医学
現代の歯誌	W0542	現代の歯科臨床 (DENTAL MOOK)
現代の診療	W0544	現代の診療
Complication	W3444	Complication 糖尿病と血管

【図3】『医学中央雑誌収載誌目録' 97年』

の場合、完全誌名で記載する習慣になっているため(欧文誌の場合は、Index Medicus で用いられている略誌名のままでよい)、紛らわしい誌名に関しては完全誌名を確認をした方がよい。

c) 発行所(出版社)の連絡先が表示されている

書誌に関する情報がどうしても確認できない時は、直接、発行所に問い合わせをすることもひとつの方法である。この目録には発行所の所在地と電話番号が記載されていて便利である。

2) 『List of Journals Indexed in Index Medicus』の利用

『List of Journals Indexed in Index Medicus』は、Index Medicusに収載されている雑誌の収載誌リストで、特に欧文誌の調査には欠かせない。毎年発行され次のような主要部分から構成されている。

- ① 略誌名リスト(略誌名から完全誌名を調べることができる)
- ② 完全誌名リスト(完全誌名から略誌名を調べることができる)
- ③ 主題別雑誌リスト
- ④ 発行国別リスト

a) 略誌名から完全誌名が確認できる

Medline で検索をすると、一般的に誌名は略誌名で表示される。また、論文の末尾に記載されている参考(引用)文献も、ほとんどの場合、略誌名で記載されている。これらの略誌名をもとに所蔵館を調査することになるわけだが、所在目録(総合・現行とも)では、誌名は完全誌名が掲載されている。

多くの場合は、略誌名からでも完全誌名を推測することは容易ではあるが、中には判断が難しいものもある(図4)。こういった場合には『List of Journals Indexed in Index Medicus』できちんと確認をして

相互貸借依頼を行う必要がある。

b) 「see 参照(～を見よ)」を活用する

Index Medicus は発行国がアメリカであることもあって、母国語が英語圏の利用者を対象に編集されているようである。例えば、「医学研究」はMedline で検索すると、「IGAKU KENKYU」と表示される。これでは、英語圏の人には理解できない。『List of Journals Indexed in Index Medicus』では、図5のように、英文誌名で紹介しているのと同時に、see 参照(～を見よ)も掲載している。

これをうまく利用すれば英語圏以外の雑誌(例えば、「医学研究」の英文誌名は、「ACTA MEDICA」である)を、利用者から英文誌名のまま依頼を受けても、書誌の確認を行うことができる。しかし残念ながらIndex Medicus に収載されていることが前提で、すべての雑誌が対象とはなっていない。

3) 学術雑誌総合目録(和文編・欧文編)

学術雑誌総合目録は、和文編(1996年)と欧文編(1994年)がそれぞれに編集・発行されている。これは医学に限らず、すべての学術雑誌を対象にしたわが国最大の雑誌目録である。

a) 誌名変更の確認が容易にできる

誌名変更された雑誌名を、“継続前誌”“継続後誌”として紹介している。例えば、現在発行されている「日本消化器内視鏡学会雑誌」(図6)は、「日本胃カメラ学会機関誌」→「日本内視鏡学会誌」→「日本内視鏡学会雑誌」→「日本消化器内視鏡学会雑誌」と誌名が変更されていることがわかる。また、それぞれの誌名での発行年、巻数も記載されているため便利である。

b) 異誌名が表示されている

雑誌に複数の誌名がある場合は、異誌名

MEDLINEでの検索結果

Title Neurourology--the last frontier [editorial; comment]
Author Steers WD
Source J Urol, 1997 Feb, 157:2, 615-6
Abstract Abstract unavailable online.
Language of Publication English
Unique Identifier 97149562

『現行医学雑誌所在目録' 97 (日本医学図書館協会)』では

(FJ00987004)
Journal d'Urologie. Paris
027 029 039-040 058 072 085 202

(FJ00988008)
Journal of Urology. Baltimore
001-003 005-025 027-040 045-061 066-097 100-104
146 202-203 206-209 215 231-251 314 402 405

『List of Journals Indexed in Index Medicus』では

J Urol (Paris)
JOURNAL D UROLOGIE (PARIS)
ISSN 0248-0018
CONTINUES IN PART JOURNAL D
UROLOGIE ET DE NEPHROLOGIE.
INCLUDES REPORTS OF MEETINGS HELD
BY THE SOCIETE FRANCAISE D UROLOGIE
AND RELATED ORGANIZATIONS. J41070000
W1 J0375M

J Urol
JOURNAL OF UROLOGY (BALTIMORE MD)
ISSN 0022-5347
OFFICIAL ORGAN OF THE AMERICAN
UROLOGICAL ASSOCIATION, FEB. 1921.
ABSORBED: UROLOGICAL SURVEY AND:
INVESTIGATIVE UROLOGY, JAN. 1982--
W1 J0968H J41100000

【図 4】

MEDLINEでの検索結果

Title [Studies on background of gamma-GTP abnormality in human multiphasic screening. (Part 1):
Effect of obesity and ingestion of alcohol on gamma-GTP level in serum]
Author Maeda S; Morita N
Address Department of Health Care, School of Medicine, Fukuoka University.
Source Igaku Kenkyu, 1993 May, 63:2, 53-68

『List of Journal indexed in Index Medicus』では

IGAKU KENKYU. ACTA MEDICA (FUKUOKA)
Igaku Kenkyu
ISSN 0076-527X 104240000
W1 IG385

ACTA MEDICA see IGAKU KENKYU. ACTA
MEDICA (FUKUOKA)

【図 5】

表示されている(図6)。たとえば、「日本内視鏡学会誌」と「日本内視鏡学会雑誌」の異誌名は、「Gastroenterological endoscopy」であり「日本内分泌学会雑誌」の異誌名は、「Folia endocrinologia Japonica」「The Japanese journal of endocrinology」であることがわかる。

c) 書誌データが利用できる

その他に、『学術雑誌総合目録』には図7、図8のように、詳細に書誌データが掲載されている(出版地・出版社・一般注記・ISSNなど)。これらをうまく利用して、目的の雑誌を見つけ出すこともできる。

以上、病院図書室の相互貸借業務に役立つと思われる書誌について、簡単に紹介してきた。すべてを取り揃えることが望ましいが、このうち、「医中誌収載誌目録」と『List of Journals Indexed in Index Medicus』は比較的安価に購入できるので、各病院図書室に必要な書誌として、是非備えてほしいものである。『学術雑誌総合目録』は、全分野の学術雑誌が集録され、しかもかなり詳細に調査ができるため、図書館員には心強い書誌である。しかし、高価で購入が難しい図書室も少なくないだろう。

そこで、協議会では会員委託サービスセンター(学術雑誌部門)として、この学術雑誌総合目録による国内所蔵館調査を行っている。現在では大阪府立母子保健総合医療センター図書室に委託されており、「医中誌収載誌目録」や『List of Journals Indexed in Index Medicus』で調査しても不明な場合は、センターに調査を依頼すればよい。依頼に際してはセンター指定の用紙(各会員に配布済み)を使って申し込む必要がある。

(3) NACSIS-IR の利用

NACSIS-IR は、学術雑誌総合目録を、オンライン上で検索できるシステムである。³⁾ 雑誌に限らず、単行書(和洋)の検索もできたいへん便利である。接続にかかるコストも安価で、各図書室で導入されることをお勧めする。『学術雑誌総合目録』の冊子体を購入するよりも、むしろ低コストであることから、病院図書室には魅力的なシステムといえる。

(1回のアクセス料は30円。JICSTのゲートウェイサービスを利用する場合は1回60円となる。)

(4) 医中誌CD-ROM, MEDLINE の利用

利用者からの申込形態で、データベースの打ち出しリスト以外の場合で、書誌事項に不

基本記入	<p><AN001217X> 月刊民放 / 日本民間放送連盟 1巻1号(1971.6)- 東京: 日本民間放送連盟. 1971- ISSN: 0387-8911 FID:40300200 総経前誌: 放送論情報 / 日本民間放送連 盟 (AN1016301X) 総経前誌: 放送広告 / 日本民間放送連盟研 究部 (AN10319699) 注記: 出版者変更: 日本民間放送連盟-コー ケン出版(11巻4号)- 群大 [3(1978)], 4-17, [18(1988)] 東大 14(1984) -19(1989)+ 静見大 7(1977)-12(1982) 文教大 津 南 9(1979)-12, [13], 14-15, [16], 17-19(1989)+ 東海大 津南 [1(1971)-5], 6, [7-9], [11], 12-19(19 89)+ 東大新研 1(1971)-19(1989)+ 一農 4(1974)-19(19 89)+ 慶大 三 16(1986)-18(1988)+ 上智大 [3(1</p>	基本記入	<p><AA00502365> A. A. P. C. bulletin / American Association of Petroleum Geologists. Vol. 58 (1974)- Tulsa 総経前誌: The American Association of Pe- troleum Geologists bulletin / the American Association of Petroleum Geologists (AA10500162) 別誌名: American Association of Petroleum Geologists bulletin ISSN: 0149-1423 北大 58(1974)-75, [76(1992)]+ 北教大 58(1974) -60, [61], 62-69, [70], 71, [72(1988)] 重工大 58 (1974), [59], 60, [61], 62-76(1992) 埼玉北高 58 (1974)-65(1981) 弘大 58(1974)-76(1992)+ 東大 58(1974)-60, [61], 62</p>
異誌名参照	<p>京都国立近代美術館-ニュース ⇒ 視る : 京都国立近代美術館-ニュース (AN00378880)</p>	異誌名参照	<p>American Association of Petroleum Geologists bulletin. ⇒ A. A. P. C. bulletin. (AA00502365)</p>
団体名等参照	<p>オコック會 ⇒ 視潮 (AN00285407) ⇒ 水産学雑誌 (AN00124554)</p>		

【図7】 学術雑誌総合目録 (和文編:1991年)

【図8】 学術雑誌総合目録 (欧文編:1994年)

備があった場合、CD-ROMで検索をして、正確な書誌事項を見つけ出すことができる。

参考までに各種書誌類やNACSIS-IRなどで調査をする際、ちょっとした目のつけかたで雑誌を見つけ出すことのできる事例を紹介したい。

医学雑誌には、「日本～」「臨床～」（国内誌）、「Journal ～」「American ～」（欧文誌）ではじまる雑誌が多い。略誌名にすると、それぞれ「日～」「臨～」「J.～」「Am.～」となる。

利用者から依頼される書誌事項には、これらが抜け落ちていることが往々にしてあるが、このような時には、推理力をはたらかせて調査を試みることも必要である。

4. おわりに

電子情報時代をむかえて、私たち図書館員に求められる役割もしだいに変化している。しかし、どんな時代においても利用者が求める情報を提供していくことにはかわりない。利用者はあらゆる媒体を利用して、情報の存在を知ることが可能になり、必然的にオリジナルの情報入手の要求も高くなってくだろう。しかも正確に迅速にである。

当然のこととして、図書室に依頼される情報（書誌事項）の範囲も広くなり、その中には不備のある書誌事項も存在する。そこに図書館や図書館員に求められる役割がある。私たちの力量を高めることで、入手が不可能とされていた文献でも入手可能とすることができるからである。そのノウハウを身につけていくことが必要ではないだろうか。

今回、利用者から依頼を受けた書誌事項に不備があった場合、特に雑誌名の同定について、どのようにすれば正確な誌名を確認できるかについて、主に書誌の利用方法を中心にまとめてみた。

少しでも参考になれば幸いである。

【参考文献】

- 1)山室真知子：文献相互貸借の謝絶理由の分析、病院図書室16(3):109-111, 1996
- 2)学術情報センター：学術雑誌総合目録和文編全国調査データ記入要項1995
- 3)前田元也：病院図書室と電子情報 パソコン通信を利用したサービス、病院図書室17(1):11-15, 1997